

生成 AI を業務に活用します！

～生成 AI を活用し、職員の業務効率化を図ります～

令和 6 年(2024 年)7 月 16 日(火)

箕面市では、昨年から試験的に運用してきた職員向けの生成 AI について、令和 6 年 7 月 16 日(火曜日)から本格的な全庁利用を開始します。生成 AI を市役所業務に活用することで、職員一人一人の業務効率化を図ります。

今回導入する生成 AI「Crew」は、箕面市独自のマニュアルや資料などをシステムに読み込ませることにより、質問内容に沿った適切な回答を生成します。また、個人情報などを検知し警告するセキュリティ対策や、効果的な質問の仕方をテンプレート形式で具体的に案内する機能を搭載しています。

これにより、職員が日常的に気軽に生成 AI を利用し、文章の作成や要約・添削、他言語への翻訳及び Excel 関数の作成など、市役所業務に活用します。

1. 生成 AI ツールの機能と活用する業務内容など

生成 AI とは、与えられた文章やデータの内容を理解し、適切な回答やデータ生成を行う能力を持った人工知能です。質問を入力すると、生成 AI は内部の学習済み知識との関連性を考慮しながら適切な回答を生成します。

(1)今回導入する生成 AI ツールの機能

- ChatGPT4.0 以上に相当する最新の生成 AI を利用可能
- 箕面市独自のマニュアルなどを基に適切に回答する共通ドキュメント機能
- 個人情報などを検知・警告するセキュリティ機能
- 効果的な質問の仕方を具体的に案内するプロンプトテンプレート機能

(2)生成 AI を活用する業務内容など

- 文章やキャッチコピーの作成、文章の要約・添削、アイデアの提案、他言語への翻訳及び Excel 関数の作成などの市役所業務に活用します。
- 箕面市独自の制度やマニュアルなどを生成 AI に学習させ、学習した内容から回答を生成する共通ドキュメント機能を活用することで、学習させた制度などについて職員が求める情報を生成 AI から一括して得ることができます。
- これにより、これまで各制度やマニュアルを探して、さらにそこから必要とする情報を検索するなど、検索に要していた作業時間が削減され、業務の効率化を図ります。

2. 利用環境

- 導入ツール名：Crew(株式会社クラフター)
- 各職員にアカウントを付与し、日常的に気軽に生成 AI を利用できる環境を整備
- 箕面市のネットワーク以外からはアクセスできず、また、入力した情報が生成 AI の学習データとして利用されないセキュリティ環境を構築

3. 生成 AI ツール利用における注意事項

- 生成 AI の学習データの中には著作権で保護された情報や誤情報が含まれる場合があるため、職員は必ず生成された回答の根拠や正当性を確認し、必要に応じて修正などを加えて活用します。
- 職員は個人情報などを検知・警告するセキュリティ機能を活用し、公開可能な情報のみ生成 AI に入力する運用とします。

問い合わせ先
総務部 行政改革・DX 推進室
TEL 072-724-6765(直通)